

9. 用語解説

用語	解説
温室効果ガス	太陽の光によって暖まった地表面から放射される熱（赤外線）を吸収する性質を持つガス。主な温室効果ガスに二酸化炭素（CO ₂ ）がある。
化石燃料	石油、石炭、天然ガスなど、地中に埋蔵されている再生産のできない有限性の燃料資源のこと。
カーボンニュートラル	地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出量を全体としてゼロにすること。「全体としてゼロに」とは、「排出量から吸収量と除去量を差し引いた合計をゼロにする」こと。
カーボンファーマーミング	大気中の CO ₂ を土壌に取り込んで、農地の土壌の質を向上させ温室効果ガスの排出削減を目指す農法で、環境再生型農業とも呼ばれている。
クレジット	省エネルギー設備の導入や再生可能エネルギーの利用による CO ₂ 等の排出削減量や、適切な森林管理による CO ₂ 等の吸収量を認証する制度。国が認証する制度として「Jクレジット制度」がある。クレジットを売却することによる売却益を得ることが可能である。
再エネ促進区域	各自治体が地域の自然的・社会的条件に応じた環境の保全に配慮し、再生可能エネルギーの最大限の導入を促すため、設置に適している場所として選定した土地のこと。
再生可能エネルギー	エネルギー源として永続的に利用することができるもの。 太陽光・風力・水力・地熱・太陽熱・大気中の熱、その他の自然界に存する熱・バイオマスがある。
設備容量	発電設備における単位時間当たりの最大仕事量。単位はキロワット（KW）、メガワット（MW）等が用いられる。「定格出力」「設備出力」あるいは単に「出力」と表現されることもある。
ゼロカーボン	温室効果ガスの排出量を全体としてゼロにすること。一般に「カーボンニュートラル」と同じ意味として用いられる。
地球温暖化	二酸化炭素などの温室効果ガスの増加により熱が宇宙空間に放出されず、地球全体の気温が上昇すること。
導入ポテンシャル量	技術的な要因などの制約を考慮した導入可能なエネルギー量のこと。
燃料電池	水素と酸素を化学反応させて水をつくり、この過程で発生する電気や熱を利用するもの。
バイオマス発電	バイオマスとは植物や動物等から生まれた生物資源の総称。バイオマス発電ではこの生物資源を直接燃焼、ガス化する等して発電をする。
発電電力量	発電設備がある経過時間に供給した電力の総量のこと。
賦存量	設置可能面積、平均風速、河川流量等から理論的に算出することができるエネルギー資源量。現在の技術水準では利用することが困難なものを除

	き、種々の制約要因（土地の傾斜、法規制等）を考慮しないもの。
ブルーカーボン	沿岸・海洋生態系に取り込まれ、そのバイオマスやその下の土壌に蓄積される炭素のこと。
ペロブスカイト太陽電池	ペロブスカイトという鉱物の結晶構造を利用した太陽電池のこと。従来の太陽光パネルで使用されているシリコン結晶系とは異なり、材料を塗布や印刷で作ることができ、製造コストの低減が期待されている。また、ゆがみに強いので軽量化が可能である。
BAU	何も手を打たずに従来通りの状況のこと。現状 Business as usual の略称
EV	搭載するバッテリーに充電することで電気モーターを動かして走る自動車（電気自動車）。 Electric Vehicle の略称
FCV	燃料電池で水素と酸素の化学反応によって発電した電気エネルギーを使って、モーターを回して走る自動車（燃料電池自動車）。 Fuel Cell Vehicle の略称
REPOS	環境省が運営する再生可能エネルギー情報提供システム（ Renewable Energy Potential System ）の略称
PPA	第3者保有モデルとも言われる。発電事業者が、需要家の敷地内に太陽光発電設備を設置し、所有・維持管理をした上で、発電設備から発電された電気を需要家に供給する仕組みのこと。 Power Purchase Agreement の略称
ZEB（ゼブ）	自然エネルギーの積極的な活用、高効率な設備システムの導入等により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギー化を実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、エネルギー自立度を極力高め、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した建築物のこと。 Net-zero energy building の略称
ZEH（ゼッチ）	外壁の断熱性能などを大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支をゼロとすることを目指した住宅のこと。 Net-zero energy house の略称

北茨城市エネルギービジョン

令和6年4月発行

発行 北茨城市

編集 北茨城市環境産業部生活環境課

〒319-1592 茨城県北茨城市磯原町磯原 1630 番地

電話 0293-43-1111（代）

ファックス 0293-43-1108

URL <https://www.city.kitaibaraki.lg.jp/>